



「子供たちの成長を見守るPTAの力」

国分北小学校 川野 浩明

子供たちは、日々の学習や行事、友達との関わりの中で、少しずつたくましく成長しています。トラブルや悩みはありますが、それを子供が一つずつ乗り越えていく姿を見るたびに、「子供たちの力は本当にすごいな。」と感じます。その成長の裏側には、保護者や地域の皆様の温かい見守りと支えがあります。その代表的な存在がPTAです。

昨年度は、PTAと連携しながら、創立55周年を記念して、航空写真クリアファイル作成や、県下一周駅伝大会の選手と一緒に走る持久走大会、壊れたブランコの改修などを行いました。特にブランコは、子供たちに大人気の遊具で、低学年から高学年まで毎日遊んでいます。どれもPTAや地域の協力がないとできない事業です。



今年は、PTAと、国分北小のイメージマスコットキャラクターづくりに取り組みます。また、地域のお店とコラボして、6年生が考える夢のパンづくりにも挑戦し、それをPTAバザーで販売する計画も立てています。他にも、5年生は米作りをしているので、できた米を、PTAバザーで販売する予定です。



このような活動は、PTAや地域の協力なしには、取り組むことができない活動です。子供たちにとっても、自分たちで考えたことやがんばりが直接社会につながり、そして自分たちのためにもなるという貴重な体験は、かけがえのない財産になると思います。

PTAの皆様には交通安全指導や運動会などの行事のサポート、環境整備活動など、さまざまな場面でご協力をいただいております。保護者の皆様が学校に関わり、子供たちの様子を間近で見守ってくださることで、子供たちも「自分たちは大切にされている」、「地域全体で育ててもらっている」と感じ、より安心して学校生活を送ることができます。



PTA活動の負担軽減にも取り組みつつ、PTAにしかできない成長の見守りというものを大事にしたいと考えています。学校とは、子供や保護者、地域にとっての居場所であり、大切な場所です。これからも、子供たちが胸を張って「この学校が好きだ。」「この学校で学べてよかった。」と言い、自分の学校をもっと好きになることを増やせるよう御協力ください。